【資料５】　あのう温泉の現状について

１　源泉施設

令和７年３月７日に、源泉井戸から温泉を汲み上げている水中モーターポンプの動作が停止し、現在使用できておりません。

水中モーターポンプを引き上げて、原因を調査したところ、水中モーターポンプ本体は故障しておらず再使用可能ですが、平成１６年に掘削し、約２０年間使用してきた源泉井戸には、温泉成分が相当固着しており、源泉の汲み上げを再開するには、源泉井戸のスケール除去を行った後、水中モーターポンプの再据付が必要です。

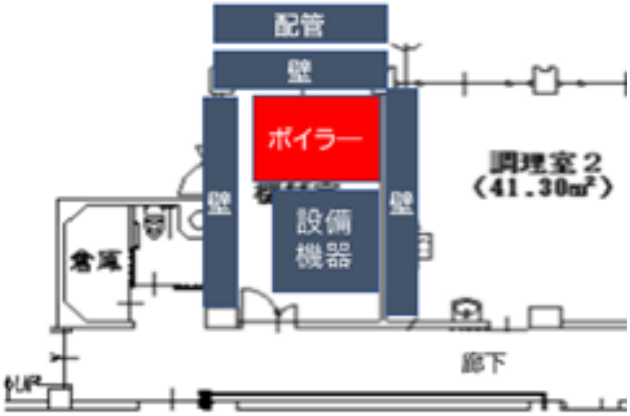
２　温泉施設

⑴　ボイラー室

ボイラー室内の温泉用ボイラーが、内部水位異常により動作が停止し、現在使用できておりません。

同室内のろ過機等の付帯設備も同様に老朽化が進んでおり、更新が必要な状況です。

当該ボイラーは室内奥に配置されており、単体での取替が困難なこと及び付帯機器も同様に劣化しており抜本的な設備更新が必要です。



⑵　浴槽の排水設備

経ヶ峰（男湯）の浴槽にも、スケールによる排水管の詰まりが確認され、完全に排水が出来なくなっています。当該浴槽は、四方を建築物に囲まれている設置条件も加わり、建物の一部を壊す等の大規模修繕が必要です。